

## 院内の地震対策 医療機器・什器固定法

立春の候、先生方におかれましては、ますますご健勝のことと拝察いたします。

本年も新年早々、1月6日に島根県東部を震源とするマグニチュード6.2、最大震度5強、長周期地震動階級4の地震が発生しました。広島市は震度3で、当院でも上層階ほど強い揺れを感じました。この地震で被災された皆様には心よりお見舞い申し上げ、生活や生業の早期復興を願っております。当院での被害はありませんでしたが、病院が揺れるたびに、地震対策の重要性を感じております。

先日、名古屋市南区にある社会医療法人 宏潤会 大同病院の地震対策を見学させていただきました。年間7,000台を超える救急車を受け入れておられる404床の二次救急病院です。創立86年の歴史ある病院で、1945年名古屋大空襲と1959年伊勢湾台風で二度壊滅したご経験があります。海に近く、南海トラフ地震では液状化と津波の被害が想定され、籠城作戦を計画されておられます。病院は2007年と2016年に建築の2棟から構成され、共に耐震構造です。耐震構造では、建物は壊れないことになっていますが、揺れが激しいため医療機器や什器が破損し、医療機能が維持できなくなる可能性があります。当院も耐震構造ですので、今回什器固定を中心見学させていただきました。ソフト面では、医師を含めた全職員を対象に防災士を積極的に養成されています。防災士になることで職員の防災意識が一段と高まるそうです。



什器固定法をご紹介いたします。棚・キャビネット類の基本原則は壁との固定です。天井への固定がよく行われていますが、天井は強度が強い場所が少なく効果が不安定であり、全く採用されていませんでした。壁との固定はL字型金具を基本的に使用しておられ(写真①②③)、場所によってはベルト式固定も使用されていました(写真④)。軽いロッカーや移動が想定されるものは強力テープによる固定を採用していました(写真⑤)。図書室の本棚など後壁がない場合は、棚同士を連結固定し転倒防止を図っておられました(写真⑥)。

診療を継続するためには、パソコンモニターの固定が重要となります。これには耐震ジェルシールや転倒防止マットを使用されていました。耐震ジェルは経年劣化しますので定期交換が必要です。心電図モニターはプラスチック固定具を使い、4箇所で固定(写真⑦)。机上にある検査機器は机にワイヤーで固定されていました(写真⑧)。

また、棚からの物品落下防止のため、随所にゴム製バンドを張り巡らされていたのが印象的でした(写真⑨)。キャビネットの扉が開かないプラスチック製の装置も多用されていました(写真⑩)。

以上のように随所に工夫をされておられ、防災対策への熱意を感じました。当院での実践はこれからですが、皆様も災害時の医療機能を維持するために取り入れられてはいかがでしょうか。



①L字金具1



②L字金具2



③L字金具3



④ベルト式



⑤強力テープ



⑥棚連結法



⑦4点固定



⑧ワイヤー固定



⑨ゴム製バンド



⑩扉固定

## 第129回 広島共立病院オープンカンファレンス 広島共立病院 & Web配信

### 第61回 特別講演

#### 開催日

2025年11月26日(水)

#### 座長

広島共立病院 副院長・診療部長

みなもと いさむ

源 勇 医師

### 「敗血症の初期診療のポイント:ガイドラインに書かれていることないこと」

広島大学大学院 医系科学研究科  
救急集中治療医学 教授

しめ のぶあき  
志馬 伸朗 先生



日本版敗血症診療ガイドライン2024年版が公表された。既に多くの皆様は参照され、かつ、臨床に役立てておられることと思う。

この講演では、ガイドラインの内容について、特に重要な点、新しい点を紹介し、適切な敗血症の診断治療により活用頂けるよう解説をした。またガイドラインの限界や注意点などについても話をした。

図 日本版敗血症診療ガイドライン2024バンドル



### 「地域医療を通じて学んだ救急外来の役割とその動かし方」

広島大学病院 救急集中治療科  
医科診療医

まつもと たけお  
松本 丈雄 先生



超高齢社会に突入し、救急車搬送台数は増える一方であり、救急外来の運営は多くの病院が直面する課題である。

演者は救急科専門医取得後、医師6年目で広島県北部の地域中核病院へ

単身で赴任し、救急科の新設を経験した。本講演では地域医療の現場で得た知見を共有し、救急外来の役割とその運営方法について皆様と共に考える機会となれば幸いである。

救急外来の役割とは

\_\_\_\_\_である

## 第130回 広島共立病院オープンカンファレンス 広島共立病院 & Web配信

### 第70回 安川河畔カンファレンス

#### 開催日

2025年12月10日(水)

#### 座長

広島共立病院 外科部長  
ながみね いちろう  
**長嶺 一郎 医師**

#### 「TAPPって何がいいの?動画で見る腹腔鏡下ヘルニア修復術」

広島共立病院 外科医長

おかもと のぶゆき  
**岡本 暢之 医師**



鼠径ヘルニアに対するTAPP法(Trans-abdominal Preperitoneal Approach)は、1991年に本邦で導入されて以降、広く普及している術式である。腹腔鏡を用いて腹腔内から鼠径部を観察し、腹腔側より腹膜を切開・剥離した後、腹膜前腔にメッシュを留置することでヘルニアを修復する方法である。

従来の鼠径部切開法と比較して、低侵襲、術後疼痛の軽減、腹腔内から観察することでの正確な診断、などの利点がある。一方で、技術的難易度の高さ、手術時間の延長

傾向、腸閉塞や他臓器損傷といった腹腔鏡手術特有の合併症、などの課題もある。

当院では、2024年5月よりTAPP法を導入し、2025年10月までに39例に対してTAPP法を施行した。いずれの症例も大きな合併症無く、安全に施行可能であった。今後も適応症例を慎重に選定しながら、症例を蓄積していきたい。

#### Summary

- ▶ TAPP法は本邦で広く普及している術式だが、メリット・デメリットがある。
- ▶ 当院ではこれまで 39例 に対し、TAPP法を施行したが、いずれの症例も問題なく施行できている。
- ▶ 今後も対象症例を検討しながら、症例を蓄積していきたい。

2025.12.10 70th Yasu River Conference

#### 「びまん性大細胞型B細胞リンパ腫とCAR-T療法」

広島大学病院 血液内科  
広島共立病院 血液内科

えだひろ たろう  
**枝廣 太郎 医師**



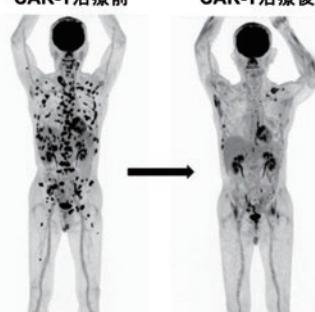
悪性リンパ腫とは、成熟リンパ球が腫瘍化したものである。悪性リンパ腫の中で、びまん性大細胞型B細胞リンパ腫(DLBCL)は最も発症頻度の高いリンパ腫である。

R-CHOPまたはPR-CHP療法が基本の治療であり、リスク因子の少ない症例ではこれらの治療で5年生存率は約80-90%期待できる一方で、早期再発や治療抵抗性の症例は予後が極めて厳しい。近年実臨床で投与可能となったCAR(chimeric antigen receptor)-T細胞療法は、化学療法抵抗性のDLBCLに対し約40%の症例で長期生存の期待できる

新規治療であり、世界的に投与症例数の急速な増加を認めている。CRS(cytokine release syndrome)やICANS(immune effector cell-associated neurotoxicity syndrome)といったCAR-T療法特有の合併症に注意が必要である。また薬価が極めて高額であり、投与対象となる症例を的確に選択する必要がある。

#### 当院1例目のCAR-T症例 化学療法抵抗性のリンパ腫が覚解に到達した

CAR-T治療前 CAR-T治療後



# 診療案内(2026年2月版)

予約制 は事前予約が必要です。

予約可 は予約されていなくても受診可能ですが、ご紹介の際は地域連携部にご一報下さい。

	診察開始～受付終了	専門外来等	月	火	水	木	金	土
救急担当	8:30～14:00(土曜日は13:00まで)		前谷	広島大学	福井(美)～13:00	福井(英)	吉國	交替
	14:00～18:00		1週 源 4週 橋本 2週 前谷 5週 左川 3週 左川		左川 13:00～		1週 鷹屋 4週 橋本 2週 左川 5週 源 3週 前谷	
内科  <span style="font-size: small;">(当院に初めて受診される方は予約制ではありません)</span>	9:00～11:30	総合診療内科  循環器内科 呼吸器内科 消化器内科 糖尿病内科	予約可  山肩・橋本 左川	吉國・山肩 左川	山肩・橋本 前谷	吉國・舟木(洋) 初鹿・前谷	山肩・鷹屋 西村	1・3・5週 交替 (予約はできません)
		予約制 小西(花)	鷹屋・楠	塩田	鷹屋・村田		村田・楠	
		予約制 源	加太			西原・源(2・4週)	田中(美)(1・3週)	
		予約制 森下	堀江	森下	福井	森下		
		予約制 山田	山田	山田		山田		
	14:00～16:30	予約制 血液内科				秦		
		予約可				枝廣		
		予約制 定期通院されている 予約の方のみ	循環器内科 消化器内科 糖尿病内科			鷹屋	西原	
緩和ケア内科	9:00～11:30	予約制	本家		加太・舟木(洋)	本家	加太	
脳神経内科	9:00～11:30/14:00～16:30	予約制	祢津					
精神科	9:00～11:30	予約制				山本		
リハビリテーション科	9:00～11:30	○理学・作業・言語・ 物理の各療法	予約制 ○		○	○	○	1・3・5週 ○
	13:30～16:30		○		○	○	○	
外科	9:00～11:30	予約可	大田垣 古川	長嶺 平野	大田垣 (受付10:30まで)	大田垣 平野・岡本	長嶺 古川	1週 長嶺・平野 3週 古川・大田垣 5週 交替
乳腺外科	9:00～11:30	予約制	重松		重松			
呼吸器外科	14:00～15:30	予約制	坪川					
心臓血管外科	14:00～16:30	予約可				倉岡／高崎 交替		
脳外科	14:00～16:30	予約制					広島大学	
整形外科	9:00～11:30	予約可	市川・瀬西 五月女	田中 竹内	竹内 中山	市川・田中 五月女	田中 瀬西	1週 竹内・瀬西 3週 田中・五月女・市川 5週 市川・瀬西
	16:00～18:30	予約可		瀬西 1・3・5週 市川 2・4週 五月女		竹内 古田		
形成外科	9:00～11:00	予約可		佐々木				
小児科	9:00～11:30	□ 小児一般 予約可	□ 友田・草本	□ 森下	□ 友田・草本 1・3・5週 森下 4週 草本	□ 友田・草本 1・3・5週 友田・草本 2・4週 友田・草本	□ 友田・草本 1・3・5週 友田・草本 2・4週 友田・草本	□ 友田・草本 1・3・5週 友田・草本
	14:00～15:00	□ 予防接種 予約制	□ 草本	14:00～14:30	14:00～16:30	14:00～14:30	14:00～14:30	14:00～14:30
	15:00～16:30	□ 乳児健診 予約制	□ 友田・草本 15:00～16:30	□ 友田・草本 15:00～16:30	□ 友田・草本 1・3・5週 森下 2・4週 友田・草本	□ 友田・草本 15:00～16:30	□ 友田・草本 15:00～16:30	□ 友田・草本 15:00～16:30
	12:30～17:00	カウンセリング 予約制	島田・芳西			島田・芳西	島田・芳西	
婦人科	9:00～11:30	初診(再診) 予約可	藤本	藤本	藤本	三田尾	藤本	1・3・5週 藤本
	14:00～16:00	子宮がん検診 予約制	藤本		藤本	三田尾	藤本	↑午前も休診の場合あり
耳鼻咽喉科	9:00～11:30	予約可	津田		津田	津田	津田	1・3・5週 津田
	14:00～16:00	月・木は補聴器外来(予約制) 予約可	津田		津田	津田	津田	↑午前も休診の場合あり
泌尿器科	9:00～11:30	予約可	広島大学		広島大学	広島大学	広島大学	1・3・5週 広島大学
	14:00～16:00	予約可	広島大学			広島大学	山崎(彰)	↑午前も休診の場合あり
眼科	9:00～11:30	予約可	出家	津村		細川		
皮膚科	9:00～11:00	予約制	森脇				渡邊	
健診	市・被爆者・協会けんぽ等 各種健診、人間ドック他 ④乳がん検診(外来外科も含む)	午前	中増 桑原	大田垣 桑原	中増・桑原 ④池上	桑原・友田 ④池上	中増・桑原 ④池上	1・3・5週 中増・大下・④池上
		午後	予約制	中増	桑原	中増・桑原 ④池上	桑原 ④池上	中増 ④池上

※第2・第4土曜日は休診です。

## 地域連携部だより

2026年も2か月目を迎えました。新年度への準備と共に診療報酬改定の年でもあり、院内の緊張感を感じております。

さて、今月は広島大学病院教授をお迎えして特別講演を開催いたします。1回目は10日、消化器内科 岡志郎教授「大腸がん検診における新たな展開～大腸カプセル内視鏡への期待～」、2回目は25日に循環器内科 中野由紀子教授「心房細動診療アップデート」です。

ハイブリッド形式での講演会ですので、遠方の先生方にわざわざお越しいただければと存じます。

地域医療連携センター 地域連携部  
直通ダイヤル ☎ 082-879-1203



病院機能評価認定  
厚生労働省指定基幹型臨床研修病院



民医連

ISO 9001  
BUREAU VERITAS  
Certification



広島医療生活協同組合  
**広島共立病院**  
HIROSHIMA KYORITSU HOSPITAL  
<https://www.hiroshimairyo.or.jp>  
〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目20-20  
TEL 082-879-1111(代)  
FAX 082-879-6964  
E-mail [kyoritsu@hiroshimairyo.or.jp](mailto:kyoritsu@hiroshimairyo.or.jp)

